

## エルワイタイル施工ポイント

### 1 下地の確認・調整

施工前には、下地部分を十分に乾燥させ、凹凸、隙間がある場合はサンダー掛けやパテなどで補修してください。ゴミや染料の汚れなどは完全に除去してから施工してください。木質フローリングに重ね貼りする場合は、ワックスは除去してから施工してください。

### 2 割付

現場で部屋の縦、横の最大値、壁の出っ張りや柱などの位置を実測してこれに応じた割付をしてください。壁際は小さいサイズの端物はいれないように割付をしてください。

### 3 接着剤の塗布

基準線で仕切られた1/4面に中心点から接着剤を塗布してください。  
接着剤の貼り付け可能時間及び作業時間を考慮して接着剤を塗布してください。

工法	下地	接着剤
一般工法	セメント系モルタル コンクリート 合板 木質フローリング	リリカラセメント AC
		リリカラセメント R
		リリカラセメント U
耐湿工法		リリカラセメント U

### 4 貼り付け

接着剤塗布後、所定のオープンタイムをとり目地ずれがないように圧着しながら貼り広げてください。

### 5 切り込み

壁際に貼るタイルを一枚手前のタイルの上に正確にのせ、定規として別のタイル一枚を壁際に当て切り込みをするタイルの上に重ね、その端をカットしてください。切り口は軽くカンナで削り、バリ取りや裏ぬすみ（アンダーカット）をして納めてください。

### 6 圧着

貼り付け後30分以内に45kgローラー等で十分に圧着してください。

### 7 養生

接着強度が出るまでに溶剤形、反応形の接着剤は4時間、エマルジョン形は5日以上養生期間をとってください。養生期間中は、水洗いやワックス塗布、養生シートなどによる養生は行わないでください。

## ケース重量等について

エルワイタイルの1ケースあたりの重量等の規格はタイルのサイズによって変わります。下記表を参考にしてください。

サイズ	ケース入数	ケース㎡数	ケース重量
100mm × 914.4mm	36 枚	3.29㎡	約 15 kg
150mm × 914.4mm	24 枚	3.29㎡	約 15 kg
150mm × 900mm	24 枚	3.24㎡	約13.2kg
180mm × 1,260mm	14 枚	3.17㎡	約 14 kg
304.8mm × 457.2mm	24 枚	3.34㎡	約 15 kg
304.8mm × 609.6mm	18 枚	3.34㎡	約 15 kg
457.2mm × 457.2mm	18 枚	3.76㎡	約 17 kg

## エルワイタイルメンテナンス資料

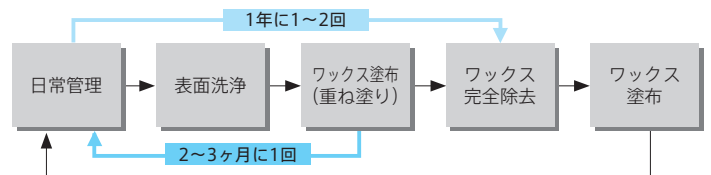
### ■ 日常管理

- 屋外、トイレ、厨房の出入り口、自販機の前などにはダスコンマットを置いて汚れの持込や広がりを防止してください。
- 日常のお手入れは、掃除機やダスタークロスを用いて塵やホコリをよく取り除き、固く絞ったモップや雑巾で水拭きをしてください。
- 汚れのひどい時には、クリーナーまたは中性洗剤を薄く溶かした雑巾等で拭き取り、さらに綺麗な雑巾等で水拭きをしてください。
- 直射日光が当たる床面は気付かぬうちに少しずつ退色することがあります。カーテン、ブラインド等で日除けなどの工夫をしてください。
- エルワイタイルは、製造時に表面に特殊コーティング加工を施しています。その為、汚れがつきにくく、落とし易くなっていますが、使用開始後は、床を美しく保つ為にも、定期的なワックス塗布を行ってください。
- ノンワックスコーティング対応品はワックスを塗布しなくてもご使用いただけますが、ご使用の状況に応じてワックスメンテナンスに切り替えることも可能です。
- メラミンタイルはワックス液が密着しないため、ワックスメンテナンスは行わないでください。

### [ワックスによるメンテナンス方法]

※エルワイタイルのワックス塗布は、塗布前に床材表面をよく洗浄し、  
耐水密着性に優れた樹脂ワックスを使用願います。

ワックスを塗布することは、床材表面に皮膜を張り、床材そのものが直接汚れたり傷つきのを防ぎます。日常管理において汚れが取れなくなってきたら、クリーナーで表面の汚れを落としてから、ワックスを再塗布してください。ワックスを重ねていて、部分的にむらがあつてきたら、リムーバーにて古いワックスを完全に除去してから、新しいワックスを再塗布してください。



### ■ ご使用上の注意

- エルワイタイル ホームは住宅用です。土足には適しておりません。
- 水、油類を床面にこぼした時は、滑り易くなりますのですぐに拭き取ってください。
- 汚れが付着した場合は、すぐに拭き取ってください。放置しておくと床材の変色、変質をきたす可能性があります。
- 漂白剤、毛染液など化学薬品を床にこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。床材の変色、変質をきたす可能性があります。
- 重量物や尖った脚のものには、ゴム製品以外の保護具をつけてください。また引きずりますと傷をつける恐れがありますので移動の際にはご注意ください。
- タバコの火などで焦げ跡がつかますのでご注意ください。

### ■ 汚染についての注意

#### [ゴム汚染について]

- ある種のゴム製品は、床タイルのような塩ビ製品に長時間接していると、ゴム中の成分により暗褐色に変色させる可能性がありますのでゴム製品とは直接触れさせないでください。

この汚染は、ゴム製品の使用を止めた後、時間を経て出る時もありますので予防として、家具の脚キャップ、机や椅子等のゴムキャップ、キャスターなどはゴム製品以外の保護具（アルミ製、ポリエステル製シート等）を使用し、直接触れない様にしてください。また、自転車のタイヤ等も変色させますので、床材上に放置しないでください。やむを得ず置く場合には、床材との間に保護具を入れ直接の接触はさけてください。

#### [その他の汚染について]

- 染料系オイルステインなどで着色された家具類は、直接床に接触すると床タイルを変色させる可能性があります。床材との間に保護具を入れてください。
- 粘着テープ（ガムテープ、布テープ等）は、ゴム汚染と同様の汚染が生じることがありますので、アクリル系粘着剤のテープをご使用ください。



ゴム汚染・オイルステイン汚染の防止に保護具をお使いください。